

魚の住みやすい川を

回覧



みなさんで一緒に考えませんか？

～講演会のおしらせ～



★後志利別川「エコ・UPプロジェクト」ってなあに？

後志利別川では、サクラマス・アユ・ヤツメウナギ等の魚類がたくさん確認されています。後志利別川の流域全体で魚道の改善や新設を行い、更なる良好な魚類の生息環境を作ります。そして、内水面遊漁券を購入する釣り人や観光客等の人たちが「豊かな時間」を過ごし、地域振興にもつなげる試みです。

第2回 後志利別川「エコ・UPプロジェクト」

講演会

人をつなぐ川の生きものたち

—後志利別川—

私たちのふるさとの川、後志利別川は四季を通し、さまざまな生きものたちが生息しています。中でも私たちはヤツメウナギ、アユ、サケなどに古くからかわりあいながら暮らしてきました。今回は、これら魚たちの生活史を改めて知り、清流の保全と共に「活きてる後志利別川」へ思いを深めたいと思います。

【開催日・時間】平成30年7月23日（月）15:30～17:00

【場所】東部ふれあいホール（今金町今金 445-8）

【講演者】妹尾優二氏

（一般社団法人 流域生態研究所 所長）

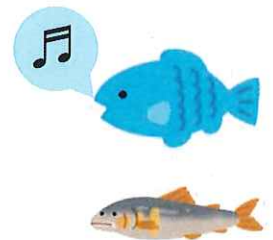


1951年 赤井川村生まれ 1970年 現(株)ドーコン入社
1991年(株)エコテックを設立 1993年 流域生態研究所を設立
現在：NPO 法人全国水環境交流会理事、NPO 法人田園生態系保全機構理事
石狩川やつめ文化研究会会長、夕張川自然再生協議会アドバイザー

■主な著書：『多自然型川づくりを越えて』（学芸出版社）、『北海道に棲む魚たちの話』（株）エコテック）、『川を覗く』（流域生態研究所）等多数

■主な研究：河川自然学論、カワヤツメの河川内における生態行動、イトウ・シシャモにおける生態行動および河川生物全般と河川環境の研究

■知床世界自然遺産河川ワーキング特別委員（環境省）、希少野生生物指定候補種検討委員会委員（北海道）、天塩川魚類生息専門家会議委員（開発局）、環境に係わる情報協議会検討委員（開発局）、など河川に係わる検討委員多数



【主催】

今金川の会＋ボランティアの仲間たち

函館開発建設部 今金河川事務所・函館農業事務所 今金分庁舎

【協催】 今金町・せたな町



【お問い合わせ】

函館開発建設部 今金河川事務所

〒049-4308 瀬棚郡今金町字今金 414-7

TEL：0137-82-0041

FAX：0137-82-2164